

2025年1月18日(土)
神奈川県・IGES共催セミナー

将来のかながわを担う
若者世代と一緒に
地球問題について考えよう

公益財団法人 地球環境戦略研究機関
サステナビリティ統合センター 福田 美紀



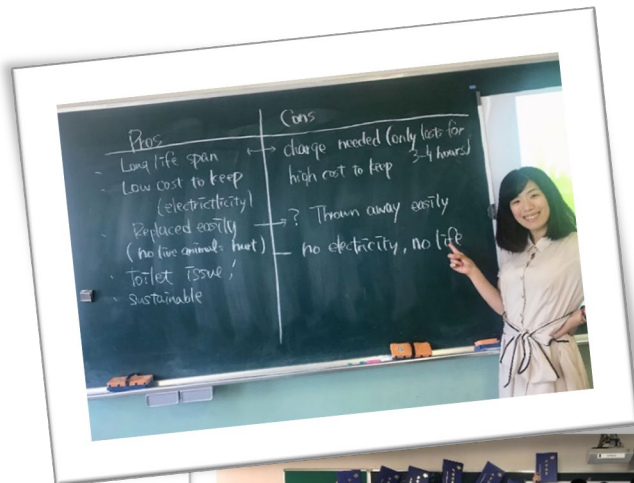
IGES
Institute for Global
Environmental Strategies

Yokoso to IGES!

- 1998年、日本政府のイニシアティブと神奈川県
の支援により設立
- 政策的・実践的な研究を通した、アジア太平洋地域
の持続可能な開発の実現への寄与を目的としている
- 国際機関や各国政府、地方自治体、研究機関、民間
企業、NGO、市民社会と連携し、情報提供や会議・
研修の実施など幅広い活動を実施
- 気候変動とエネルギー、生物多様性と森林、持続可
能な消費と生産、適応と水環境等の領域を中心に、
研究を行っている



Nice to Meet You!



- 2021年IGES入職、サステナビリティ統合センター研究員
- 筑波大学附属坂戸高等学校 外国語科 国際科教諭 (2015-2020年)
- 現在の研究トピック:
 - 持続可能な開発のための教育 (ESD)・環境教育
 - 気候変動対策とSDGsのシナジー
 - 気候安全保障 (特に気候変動を要因とする人の移動)



Nice to Meet You!



- 2021年IGES入職、サステナビリティ統合センター研究員
- 筑波大学附属坂戸高等学校 外国語科 国際科教諭 (2015-2020年)

現在の研究トピック:

- 持続可能な開発のための教育 (ESD) ・ 環境教育
- 気候変動対策とSDGsのシナジー
- 気候安全保障 (特に気候変動を要因とする人の移動)



Nice to Meet You!

- 2021年IGES入職、サステナビリティ統合センター研究員
- 筑波大学附属坂戸高等学校 外国語科
国際科教論(2015-2020年)

現在の研究トピック:

- 持続可能な開発のための教育(ESD)・
環境教育
- 気候変動対策とSDGsのシナジー
- 気候安全保障(特に気候変動を要因とする人の移動)



“We are on track to achieve SDGs by 2065”？*

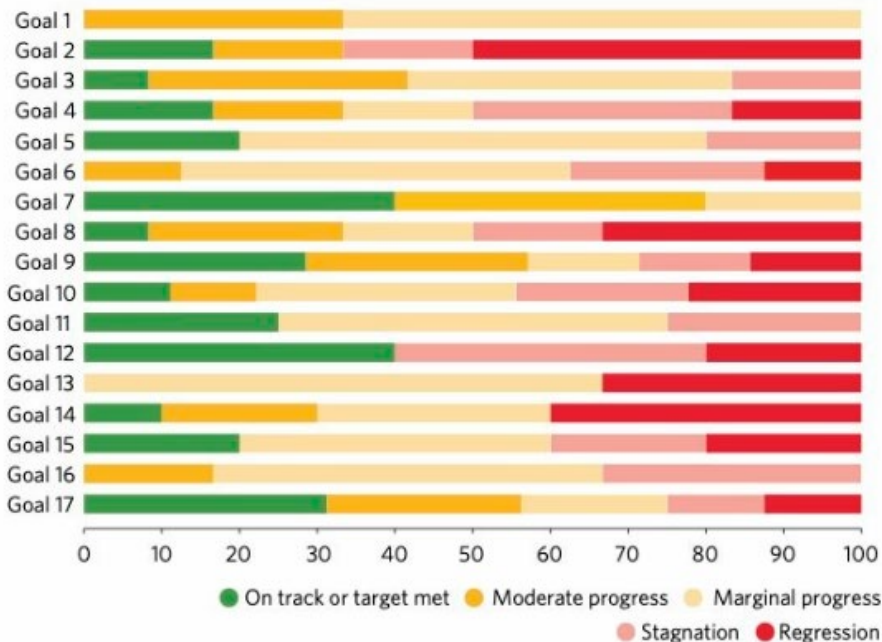
- アジェンダ2030／パリ協定のいずれも達成する軌道には乗っていない
- 「SDGs報告2024」：2030年までの中間地点を迎えた現在、達成への軌道に乗っているのはターゲットのうち約17%に留まる
- アジア太平洋地域では他地域に比べて厳しい達成度とも



*UNESCAP, “Asia and the Pacific SDGs Progress Report 2024”

<https://www.unescap.org/kp/2022/asia-and-pacific-sdg-progress-report-2022>

Progress assessment for the 17 Goals based on assessed targets, by Goal
(percentage)



- 17のゴールの進捗状況を目標ごとに評価
- 順調に進んでいる「緑」よりもピンクの「停滞」や赤の「後退」の方が目立つ
- 特に環境分野のゴール(6, 13, 14, 15)の進捗が芳しくない

UNDESA (2024) “SDGs Report 2024”
<https://unstats.un.org/sdgs/report/2024/The-Sustainable-Development-Goals-Report-2024.pdf>

気候変動対策とSDGsのシナジー

- SDGsのターゲットの80%以上が気候変動に何らかの形で関連しているとされる
- 気候変動とSDGsの双方に**シナジー（相乗効果）**を生み、トレードオフを最小化するような対策を取ることが重要
- 環境・経済・社会の中で、社会的な観点への関心が高まっている（多様性・公平性・包摂性の観点から）



気候変動の不公平な影響—強制移動

- 異常な豪雨、サイクロン、干ばつ、水不足の頻発、海面上昇、農作物収穫量の減少など
- 国内外への人の強制移動を引き起こすだけでなく、既に避難を強いられている人々の住環境の悪化、故郷への帰還を妨げる
- 2050年には、気候難民の数は2億人を超えとも予想される（世界銀行, 2021）
- 最も貧しく、脆弱な人々や地域が、気候変動のダメージを最も受けるとされる



World Bank (2021) "Publication: Groundswell Part 2: Acting on Internal Climate Migration" <https://openknowledge.worldbank.org/entities/publication/2c9150df-52c3-58ed-9075-d78ea56c3267>

気候変動の不公平な影響—強制移動

- 異常な豪雨、サイクロン、干ばつ、水不足の頻発、海面上昇、農作物収穫量の減少など
- 国内外への人の強制移動を引き起こすだけでなく、既に避難を強いられている人々の住環境の悪化、故郷への帰還を妨げる
- 2050年には、気候難民の数は2億人を超えとも予想される（世界銀行, 2021）
- 最も貧しく、脆弱な人々や地域が、気候変動のダメージを最も受けるとされる



Los Angeles Wildfire (Photo by AP News)

World Bank (2021) "Publication: Groundswell Part 2: Acting on Internal Climate Migration" <https://openknowledge.worldbank.org/entities/publication/2c9150df-52c3-58ed-9075-d78ea56c3267>

気候変動の不公平な影響—強制移動

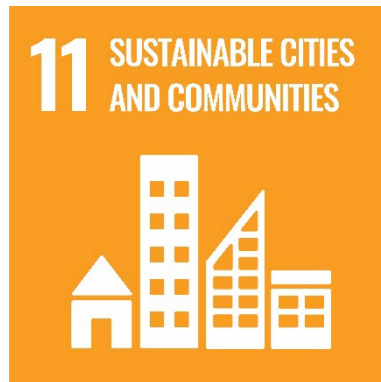
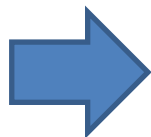
- 異常な豪雨、サイクロン、干ばつ、水不足の頻発、海面上昇、農作物収穫量の減少など
- 国内外への人の強制移動を引き起こすだけでなく、既に避難を強いられている人々の住環境の悪化、故郷への帰還を妨げる
- 2050年には、気候難民の数は2億人を超えるとも予想される（世界銀行, 2021）
- 最も貧しく、脆弱な人々や地域が、気候変動のダメージを最も受けるとされる



Heavy Rainfall on Noto after New Year Earthquake (Photo by NHK)

World Bank (2021) "Publication: Groundswell Part 2: Acting on Internal Climate Migration" <https://openknowledge.worldbank.org/entities/publication/2c9150df-52c3-58ed-9075-d78ea56c3267>

気候難民を取り巻くSDGs



解決策が**新たな課題**を生む？ーノルウェーにおける風力発電と先住民の権利を例に

- 2023年ノルウェー先住民族（サーミ族）の若者が政府に対し、抗議活動を実施
- トナカイの放牧地として伝統的に利用されてきた土地への風力発電機の設置により、生計が成り立たなくなったとの主張に対し、政府は謝罪する事態に
- 解決策が、他の何者かの権利を侵すことで成り立っていないか
- グリーンエネルギーへの移行、脆弱な立場に置かれた人々や生き物の権利・文化・伝統との折り合い



Protest in front of the Norwegian government ministries
(Photo by PBS News)

解決策が**新たな課題**を生む？ーノルウェーにおける風力発電と先住民の権利を例に

- 2023年ノルウェー先住民族（サーミ族）の若者が政府に対し、抗議活動を実施
- トナカイの放牧地として伝統的に利用されてきた土地への風力発電機の設置により、生計が成り立たなくなったとの主張に対し、政府は謝罪する事態に
- 解決策が、他の何者かの権利を侵すことで成り立っていないか
- グリーンエネルギーへの移行、脆弱な立場に置かれた人々や生き物の権利・文化・伝統との折り合い



Reindeers and Windfarm (Photo by Euronews)

今日お伝えしたことのまとめ

- 世界は、課題は、自分は、全てがつながっている
- 課題の一部を見ていては、最適解を導き出せない
- 自分とは異なる他者の理解（会）と協働

「縁起」

「一つ」

「智慧」と「礼節」



目の前の安泰は一時凌ぎと知れ。百年の時は一瞬に過ぎない。
君たちは、どうかいたずらに時を過ごすことのないように。（吉田松陰）